

自然保護委員会 自然と歴史山歩報告

「アジサイ観察山行」

開催日：6月29日（日）

コース：六甲ケーブル山上駅～記念碑台～ノースロード～三国池～杣谷峠～摩耶ロープウェイ山頂駅

参加者：14名（うちスタッフ4名）

今年は27日に早くも梅雨明けしすっかり夏の空となりましたが、ケーブル等便利な乗り物を利用してアップダウンの少ない山上の木陰ルートを歩いてきました。

ノースロードを飾るコアジサイは開花期を過ぎていましたが、六甲ブルーのアジサイは丁度見頃を迎え、所々にひっそりと咲くヤマアジサイも涼しげで可愛らしい花を咲かせていました。

ダイヤモンドポイントにて環境省中村氏のアジサイの色についての話を伺い、続いて藤崎理事より周囲の地形についての説明がありました。今回は前座の由来についてです。毎回知らない話ばかりでとても勉強になります。

三国岩～三国池を見学し、自然の家の辺りでキャンプされる方々を横目で見ながら通り過ぎ、アゴニー坂へと向かいます。お腹が空いてきたと声が上がりはじめたところで摩耶自然観察園に到着しました。アジサイのゲートを進むと水生植物のコウホネが池にびっしりと育ち、水の中にはイモリやオタマジャクシが泳いでいました。

桜谷からの風が心地良いので池のほとりで昼食とし、記念撮影を終えて掬星台にて解散となりました。

暑い時期ですが山の上はまだ充分歩ける気温で、水分補給をこまめにすればハイキングを楽しめます。早めの13時半頃解散となったので、綺麗に整備された穂高湖を加えても良かったなと感じました。

次回は9月となりますが、初めての方やお一人の方もお気軽にご参加ください。

（自然保護委員 須川 幸枝）